

2015年度 学校関係者評価報告書

常翔学園中学校・高等学校

2015年度の学校自己評価に基づき、学校関係者評価委員の方々から評価と提言を頂きましたので報告いたします。

<学校関係者評価委員会>

委員会は後援会会長・後援会副会長（2名）・学園評議員・卒業生の5名の方で構成されています。

分類	学校関係者評価委員の評価と提言
学校運営に関すること	<ul style="list-style-type: none">○ 財務状況への意識や教職員の連携・学校間の連携が良い評価になっている。学校が安定した経済状況(黒字経営)において運営されていることが大切であり、常翔学園は適正範囲にあり安定した学校運営が行われている。今後も常翔学園としての独自性を大切にした学校運営を望む。○ 中学校・高校の経営・運営に理解を示す教職員の方が増えてきている事で結果的に教職員の連携も取れ、学校の評価も上がっていると思われる。2016年度は一貫コース一期生が受験となり注目されていると思うので、更なる努力を期待し、最終的に生徒の確保につなげていける事を期待する。○ 建学の精神が浸透していることは大変良いことだと思う。生徒・保護者へ更に浸透させていくことで在校生・卒業生の愛校心を高め、名実ともに評価の高い学校へとなっていくと感じる。若手教職員に各組織の理解度を深めてもらうことは簡単ではないと思うが、次世代の経営者としての目線を忘れず学校運営に関わってほしい。○ 初任者等、勤続年数の短い教員の研修やサポート体制は必要だと思う。期限付きであっても、勤続年数が少なくても、学園の各組織について興味を持つ事が学校の発展に繋がると思う。本学園勤務年数の構成からみると、10年未満の先生方が半数を占めており、先生方の年齢構成が若干偏っているように感じられますが、20年以上在籍の先生の適切な支援等により横の連携を密にして頂きたい、特に生徒指導の在り方や、いじめの兆候の把握などは初期段階の判断が大切なので先生方の報告・連絡・相談の徹底を是非お願いします。○ 生徒達の地域清掃のボランティア活動等をもう少し充実させ、社会に奉仕する大切さを理解してもらうことにより、地域の住民からも慕われる学校として定着してほしいと願っている。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">教務・教科指導に関すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全体的に高評価なのは、教職員の能力の高さ、及び自信の表れだと思う。特にこれからの国際社会に対応できる人材育成を行って頂きたい。 ○ コース別に様々なキャリア教育を積極的に取り入れられており、特に、企業との交流の中で、生徒を始め、教職員の方においても一般企業の経験をできる機会があることは素晴らしいと思う。これからもこの機会を大切にしたい。 ○ グローバル化が進む中、「国際理解・交流」は時代に即したものであり、生徒の関心も高まっていると思う。英語力の強化が大学進学や就職時にも強みとなることから、どのコースに通っていても平等に体験できるようなプログラムがあれば良いと思う。国際交流の授業は本校の魅力として取り上げていけるものだと感じている。 ○ 国際理解交流について、プラス評価が大きく向上した事は素晴らしいと思う。キャリア教育に意欲的に取り組むなど、生徒の興味や可能性を引き出す事に繋がり、目的を持った進路選択ができると思う。ICT教育において、次年度から導入されるタブレット教育にも期待している。 ○ 本校の教育レベルは確実に伸びていることは既に報告されており、関係者が認める場所であるが、これもひとえに先生方等の日頃の努力とそれに応えた生徒の努力の結果であり、引続き努力を継続されることを願っている。先生方も生徒の学力の伸ばし方を心得てきていると感じられるので、指導方法の定着化を図り、生徒達に訴えれば生徒達の自信も膨らむものとして今後とも注視させて頂く。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">生徒指導に関すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒・教職員と保護者間の校内での挨拶が足りないような気がする。教職員についても把握している保護者との挨拶はできているが、知らない保護者への挨拶は少ない気がする。校内では誰もが学園の関係者なので率先して挨拶を行って頂きたい。 ○ 生徒の服装や、大きな声での挨拶については非常にすばらしく、こちらが元気をもらう程であり、先生方の指導の賜物だと思う。しかし中にはそれができていない教職員の方も見受けられる。教職員が自ら見本になるべく行動をお願いします。 ○ SNS 利用に関する指導は十分取り組んで頂いていると感じる。学校・保護者との連携が必要であることから研修会等は続けて行って頂きたい。中学・高校のクラブ活動で得るものが大きいにも関わらず、一貫コースの生徒の加入が難しい。学力のみならず、人間力を高めるためにクラブ活動に参加しやすいようにして頂きたい。 ○ 身だしなみ、遅刻、怠学、生徒間トラブルを早期に発見し防止に努めておられると思う。 ○ これからもより良き学校として続けて行ってもらうために、一人の人間としての道徳を尊重し、人の命の尊さを生徒に教えて頂き、人の痛みを感られるよう教育して頂ければ、さらに評価も上がることになると思う。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">進路指導に関すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒個々にあった進路指導を心掛けて頂いていると思う。成績優秀者は学園外進学が多いようだが、内部進学に力を入れ学園内でのレベルアップをはかって頂きたい。 ○ 生徒一人一人に対して細かい指導をされていると感じられる。昔と違い、学園内大学よりも他大学への進学が圧倒的に増え、また京阪神大、関関同立の合格者が増加しているのも大変努力された結果だと思う。中学入学生の飛躍にも期待する。 ○ 担任の先生をはじめ、全教員の方が真剣に進路指導に取り組んで頂いている事が評価につながっていると思う。生徒一人一人が将来、社会自立していけるよう個別にアドバイスをいただける機会を増やして頂いてもらいたい。また、進路指導部からの情報発信が活用しやすいものとなるよう更に充実させて頂いてもらいたい。 ○ 内部進学における進学実績は下がっているものの、学園として説明会や大学体験等様々な取り組みを怠っていない訳ではない。生徒が他大学に興味や意識を持っているのは明確であり、進学実績を上げているのも確かなので、今後も一人ひとりに対して細やかな進路指導が望まれる。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">保健室に関すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 評価的にも高いので、このまま引き続き進めて頂きたい。 ○ 環境やちょっとした言動でも体調を崩してしまう多感な年代の生徒たちの情報をカウンセラーの活用で教員間で情報共有してもらいたい。その情報で保護者と向き合っ、どの方向性に導くか。生徒も保護者も頼りは先生に重きを置くはず。保健室に頼らない様に全体でフォローできる体制を期待する。 ○ 担任の先生をはじめ先生方が生徒一人ひとりの変化を見過ごさないよう気にかけて下さっていると感じられる。健康面・精神面において保護者と連携して生徒を守って頂けるよう引き続き、体制強化をお願いします。 ○ 保健室を中心とした健康管理の取り組みやカウンセリングは、中学生・高校生に応じた対応や指導が必要だと思う。全てのヤル気に繋がる健康的な日常を送る為に、日々の生活習慣の大切さを指導するのは大切な事だと思う。 ○ 最近の高校生におけるいじめについては、ほとんど聞いてないが、ひとたび新聞等のマスコミで取り上げられれば、その学校は大変なダメージを受けるのが実態である。従って、学校内においては絶対にいじめは認められないし、許すことは出来ないとの強い姿勢を日頃から繰り返し指導されていくことを先生方などの全ての人をお願いしたい。そして、生徒達の服装の乱れ・奇抜な言動・不法行為・等々の行動について細心の注意をもって過ちを犯させないように常に努力する必要がある。そのためにも地域住民からの情報協力も大切である。すなわち学生生徒・学校・父兄・OBの五味一体に地域住民の情報を加えた五味一体が生徒達の安全を守るものと考えており、重要課題としてご提案する。

募集活動に関すること	<ul style="list-style-type: none">○ 年々、入学希望者も増加しているようですので、引き続き努力を継続して頂きたい。○ ホームページの活用は各私学共に努力されている部分と思われる。ほとんどの情報がホームページから発信され、これを基にオープンスクールに行って確かめるツールになっていると思う。特に学校長ブログはかなり細かく更新されて楽しみにされてる方も多いと感じている。他校との差別化ができる工夫をお願いしたい。○ ホームページの公開や宣伝広告など常に工夫されていることが伝わる。一貫生の今後の進路実績が中学入試に大きな影響を与えるとも思うが、一貫生の声や本校の魅力となるものをもっとアピールしていくべきだと感じる。○ 保護者アンケートにおいて、他コースよりも中学 II 類と一貫コースの不満率が高いのが気になりました。中学受験においてホームページから情報収集する事も多いでしょうが、口コミや評判も影響力が高いと思います。割合としては一部となりますが、不満の原因を追求し、改善に努める事で学園の評価にも繋がると思う。
------------	--

以上